

XMG-51

**DMX マージャー
ユーザーマニュアル**

XMG-51 DMX マージャー
ユーザーマニュアル
1.01 (2017-8-30)

Copyright © 2017 SWISSON AG

SWISSON AG の書面による事前の許可なしに、本書のいかなる部分も、電氣的または機械的、写真複写および記録を含む、いかなる形式または手段によっても複製または送信することはできません。

このドキュメントの情報は、直接的または間接的に、いかなる種類の保証もなく提供されており、事前の書面による通知なしに変更される場合があります。 Swisson、その従業員、または任命された代表者は、本書に記載されている製品の直接的または間接的な結果として生じたソフトウェア、ハードウェア、またはデータへのいかなる損害についても責任を負いません。

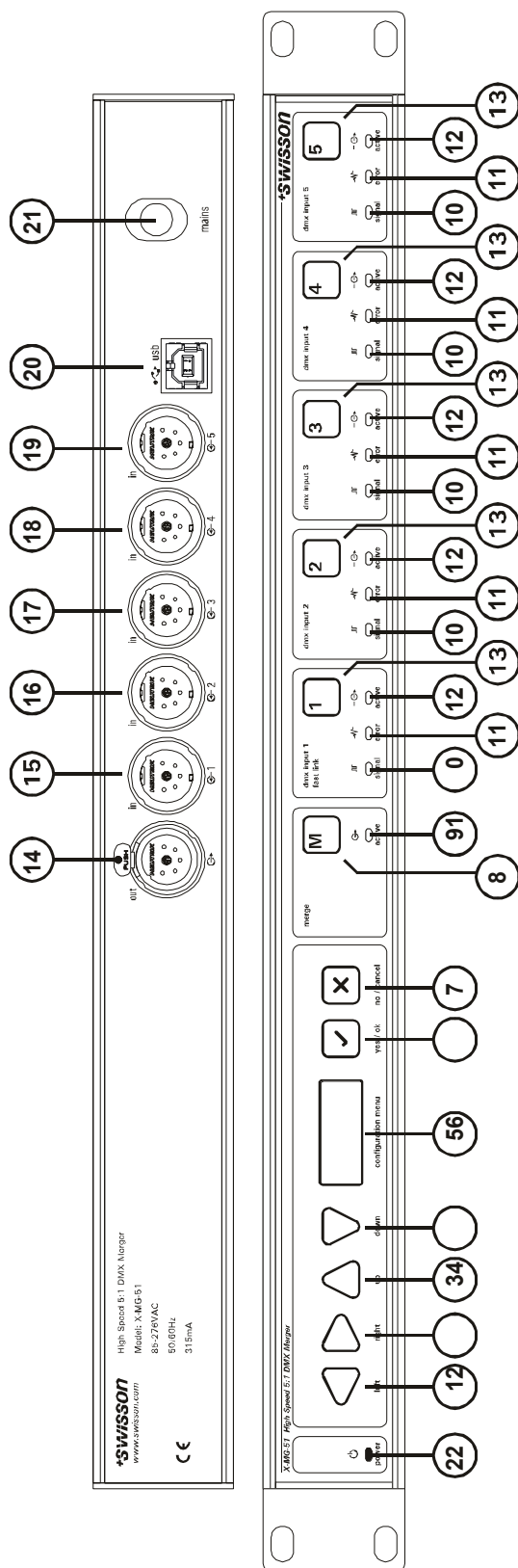
発行
SWISSON AG
Fabrikstrasse 21
CH-3250 Lyss
Switzerland

E-Mail: welcome@swisson.com




目次

オーバービュー	4
バイパス	7
手動切り替え	7
メインメニュー	8
キーボードロック / パスワード	9
XMG-51 のレストア	10
マージモードの変更	10
HTP	11
LTP ch	11
LTP line	13
シングルモード	14
オフセット	16
メニューのオーバービュー	18
テクニカルデータ	19
安全上の注意	20

オーバービュー



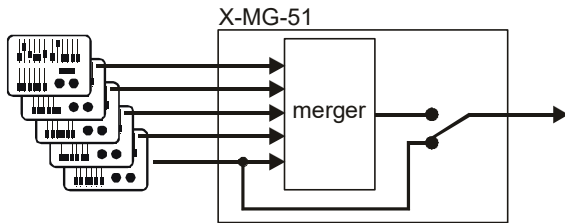
XMG-51 を使用すると、多数のオプションを備えた強力な DMX マージャーが可能になります。マージャーは多くのアプリケーションに適しています。このマニュアルでは、XMG-51 のすべての機能に精通し、ライトコントロールデータのマージのトピックを紹介します。

- 1  **LEFT**
このボタンを使用すると、ディスプレイ上のカーソルが1つ左に移動します。
left
- 2  **RIGHT**
このボタンを使用すると、ディスプレイ上のカーソルが1つ右に移動します。
right
- 3  **UP**
このボタンは、メニューを上スクロールしたり、数を増やしたりするためのものです。
up
- 4  **DOWN**
このボタンは、メニューを下スクロールしたり、数を減らしたりするためのものです。
down
- 5 **DISPLAY**
LED バックライト付き LCD ディスプレイ
- 6  **YES/OK**
このボタンを押すと、入力した値を確定するか、選択したメニュー項目を選択します。
yes / ok
- 7  **NO/CANCEL**
このボタンを押すと、入力した値をキャンセルするか、現在の実行中のメニューを終了します。
no / cancel
- 8  **MERGE**
このボタンを押すと、マージャーが起動します。
- 9  **MERGE ACTIVE**
この LED はマージャーが起動しているかを示します。
active

- 1 0  **SIGNAL**
この LED は、対応する入力に信号があるかどうかを示します。
- 1 1  **ERROR**
対応する入力の DMX データにエラーがある場合、この LED は赤く点灯します。
- 1 2  **ACTIVE**
対応する入力から出力に現在伝播されている値がある場合、この LED が点灯します。
- 1 3  **INPUT**
これらのボタンの 1 つを押すと、対応する入力が直接出力に切り替わります。
- 1 4  **DMX OUTPUT**
DMX 出力信号用の XLR ソケットです。
- 1 5  **DMX INPUT 1**
DMX 入力のライン 1。
- 1 6  **DMX INPUT 2**
DMX 入力のライン 2。
- 1 7 **DMX INPUT 3**
DMX 入力のライン 3。
- 1 8 **DMX INPUT 4**
DMX 入力のライン 4。
- 1 9 **DMX INPUT 5**
DMX 入力のライン 5。
- 2 0  **USB SOCKET**
ソフトウェアアップデート用の USB リンク
- 2 1 **POWER INPUT**
電源入力 85-275 VAC
- 2 2  **POWER ON**
内部電源が安定するとすぐに、この LED が点灯します。

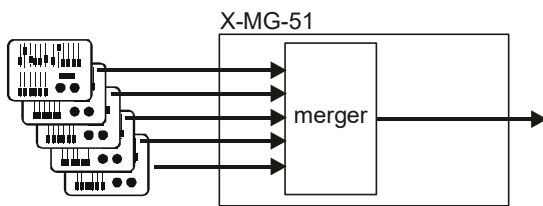
バイパス

XMG-51 の電源がオフになった場合、DMX 入力ライン 1 は直接出力に切り替えられます。

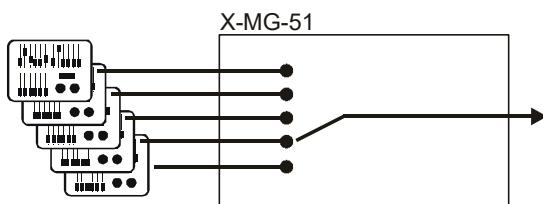


手動切り替え

- **M** ボタンを使用すると、マージがアクティブになります。

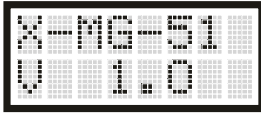


- **1** - **5** ボタンの 1 つを押すと、対応する入力ラインが直接出力に切り替わります。この状態では、マージは無効になります。

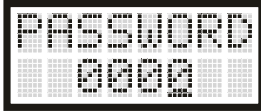


メインメニュー

マージャーの電源を入れてから約 2 秒後に、次の情報がディスプレイに表示されます。

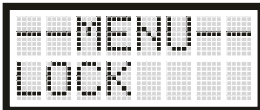
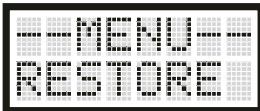
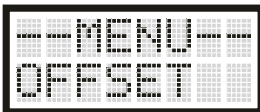
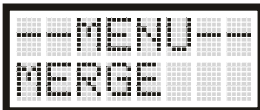


メニューがパスワードでロックされている場合（キーボードロック / パスワードのセクションを参照）、メニューボタンを押すと、次の情報がディスプレイに表示されます。



パスワードはメニューボタンで入力し、OK ボタンで確定します。パスワードが間違っていると、ディスプレイの値が 0000 に戻ります。正しいパスワードが入力されている場合、XMG-51 はメインメニューに移動します。

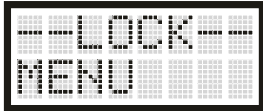
メインメニューには、次の 4 つのオプションが含まれています。



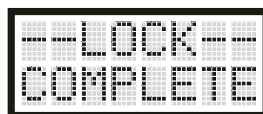
上ボタンと下ボタンは、メニューをナビゲートするために使用されます。メニューモードでは、次のテキスト「--MENU--」が常にディスプレイの最上行に表示されます。

キーボードロック / パスワード

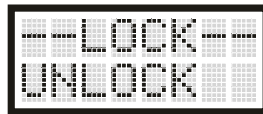
キーボードロックを有効にするか、パスワードを変更するには、メインメニューで [LOCK] を選択し、[OK] を押します。これで、パスワードメニューが表示されます。3つのオプションがあります。



MENU- このオプションを選択すると、メニューはロックされますが、スイッチボタンは引き続き使用できます。[OK] を押して新しいパスワードを入力します。



COMPLETE- このオプションでは、マージャーのキーボード全体がロックされます。XMG-51 は、パスワードを知っている人以外は操作できません。[OK] を押して、新しいパスワードを入力します。

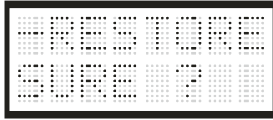


UNLOCK- このオプションは、マージャー全体のロックを解除します。メニューとスイッチボタンのロックは解除されており、誰でも操作できます。

XMG-51 のレストア

XMG-51 には多くの調整可能なパラメーターがあります。場合によっては、すべてのパラメーターをデフォルト設定に戻すことが実用的な方法であることがあります。

メインメニューで [RESTORE] を選択し、[OK] を押します。これが完了すると、XMG-51 は次のように表示します。

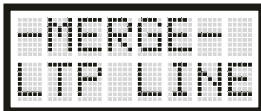
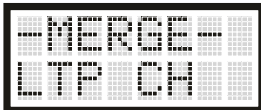
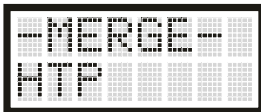


[OK] ボタンをもう一度押すと、すべてのパラメーターが元のデフォルト設定に戻ります。

- ◇ マージモードで全てのチャンネルが HTP に。
- ◇ 全てのオフセットが 1 にセット。

マージモードの変更

マージモードを変更するには、メインメニューの [MERGE] に移動し、[OK] を押します。4つのオプションから選択します。



次の章では、これらのモードの概要を説明します。

HTP

HTP (Higher Takes Precedence) は、すべての入力の最高値が常に優先されることを意味します。次の図は、これをより詳細に説明します。すべての入力で単純化された DMX データストリームを確認できます。各チャンネルの最大値は緑色でマークされています。

DMX In 1	DMX In 2	DMX In 3	DMX In 4	DMX In 5	DMX Out	
0	0	254	255	45	255	Ch 1
10	0	0	100	0	100	Ch 2
90	78	0	46	32	90	Ch 3
200	100	54	0	100	200	Ch 4
48	0	35	41	0	48	Ch 5
0	50	78	0	5	78	Ch 6
135	128	0	10	150	150	Ch 7
18	255	0	0	0	255	Ch 8
<hr/>						
87	36	255	0	0	255	Ch 511
25	0	0	0	0	25	Ch 512

上に示したように、各 DMX チャンネルの最大値は、同じチャンネルの他の値よりも優先されます。

HTP を選択するには、メインメニューで [MERGE] を選択し、[OK] を押してから、[HTP] を選択して、もう一度 [OK] を押します。2 秒後、確認が表示され、すべてのチャンネルが HTP に設定されます。

LTP ch

LTP ch (Last Takes Precedence-channel) は、各出力チャンネルについて、マージによって、値が最後に変更された対応する入力チャンネルが選択されることを意味します。以下の描写は、4 つのシーケンシャル DMX パッケージの例を使用してこれがどのように機能するかを示しています。変更された値は黄色でマークされます。

DMX In 1	DMX In 2	DMX In 3	DMX In 4	DMX In 5	DMX Out	
0	0	254	255	45	0	Ch 1
10	0	0	100	0	10	Ch 2
90	78	0	46	32	90	Ch 3
200	100	54	0	100	200	Ch 4
48	0	35	41	0	48	Ch 5
0	50	78	0	5	0	Ch 6
135	128	0	10	150	135	Ch 7
18	255	0	0	0	18	Ch 8
87	36	255	0	0	87	Ch 511
25	0	0	0	0	25	Ch 512

DMX In 1	DMX In 2	DMX In 3	DMX In 4	DMX In 5	DMX Out	
0	0	254	255	45	0	Ch 1
10	0	0	100	0	10	Ch 2
90	78	0	46	32	90	Ch 3
200	110	54	0	100	110	Ch 4
48	0	35	41	0	48	Ch 5
0	50	78	0	5	0	Ch 6
135	128	0	10	150	135	Ch 7
18	255	0	0	0	18	Ch 8
87	36	255	0	0	87	Ch 511
25	0	0	0	0	25	Ch 512

DMX In 1	DMX In 2	DMX In 3	DMX In 4	DMX In 5	DMX Out	
0	0	254	255	45	0	Ch 1
10	0	0	100	0	10	Ch 2
90	78	0	46	32	90	Ch 3
200	110	54	0	100	110	Ch 4
48	0	35	41	0	48	Ch 5
0	50	100	0	5	100	Ch 6
135	128	0	0	150	0	Ch 7
18	255	0	0	0	18	Ch 8
87	36	255	0	0	87	Ch 511
25	0	0	0	0	25	Ch 512

DMX In 1	DMX In 2	DMX In 3	DMX In 4	DMX In 5	DMX Out	
0	0	254	255	45	0	Ch 1
10	0	0	100	0	10	Ch 2
90	78	0	46	32	90	Ch 3
199	110	54	0	100	199	Ch 4
48	0	35	41	0	48	Ch 5
0	50	100	0	5	100	Ch 6
135	128	0	0	150	0	Ch 7
18	255	0	0	0	18	Ch 8
87	36	255	0	0	87	Ch 511
25	0	0	0	0	25	Ch 512

LTP ch を選択するには、メインメニューの [MERGE] に移動し、[OK] を押してから、[LTP CH] を選択し、もう一度 [OK] を押します。2 秒後、確認がディスプレイに表示されます。その時点で、XMG-51 のすべてのチャンネルが LTPch に設定されます。

LTP Line

LTP ライン (Last Take Precedence ライン) は LTPch に非常に似ています。LTP ラインでは、値が最後に変更されたライン (入力) が他のラインよりも優先されます。

次の図は、これをより詳細に説明します。4つのシーケンシャル DMX パッケージを見ることができます。変更された値は黄色でマークされます。

DMX In 1	DMX In 2	DMX In 3	DMX In 4	DMX In 5	DMX Out	
0	0	254	255	45	0	Ch 1
10	0	0	100	0	10	Ch 2
90	78	0	46	32	90	Ch 3
200	100	54	0	100	200	Ch 4
48	0	35	41	0	48	Ch 5
0	50	78	0	5	0	Ch 6
135	128	0	10	150	135	Ch 7
18	255	0	0	0	18	Ch 8
<hr/>						
87	36	255	0	0	87	Ch 511
25	0	0	0	0	25	Ch 512

DMX In 1	DMX In 2	DMX In 3	DMX In 4	DMX In 5	DMX Out	
0	0	254	255	45	0	Ch 1
10	0	0	100	0	0	Ch 2
90	78	0	46	32	78	Ch 3
200	110	54	0	100	110	Ch 4
48	0	35	41	0	0	Ch 5
0	50	78	0	5	50	Ch 6
135	128	0	10	150	128	Ch 7
18	255	0	0	0	255	Ch 8
<hr/>						
87	36	255	0	0	36	Ch 511
25	0	0	0	0	0	Ch 512

DMX In 1	DMX In 2	DMX In 3	DMX In 4	DMX In 5	DMX Out	
0	0	254	255	45	254	Ch 1
10	0	0	100	0	0	Ch 2
90	78	0	46	32	0	Ch 3
200	110	54	0	100	54	Ch 4
48	0	35	41	0	35	Ch 5
0	50	100	0	5	100	Ch 6
135	128	0	10	150	0	Ch 7
18	255	0	0	0	0	Ch 8
<hr/>						
87	36	255	0	0	255	Ch 511
25	0	0	0	0	0	Ch 512

DMX In 1	DMX In 2	DMX In 3	DMX In 4	DMX In 5	DMX Out	
0	0	254	255	45	0	Ch 1
10	0	0	100	0	10	Ch 2
90	78	0	46	32	90	Ch 3
199	110	54	0	100	199	Ch 4
48	0	35	41	0	48	Ch 5
0	50	100	0	5	0	Ch 6
135	128	0	0	150	135	Ch 7
18	255	0	0	0	18	Ch 8
<hr/>						
87	36	255	0	0	87	Ch 511
25	0	0	0	0	25	Ch 512

LTPラインを選択するには、メインメニューの [MERGE] に移動し、[OK] を押してから、[LTP LINE] を選択し、もう一度 [OK] を押します。2秒後、確認が表示され、XMG-51のすべてのチャンネルがLTPラインに設定されます。

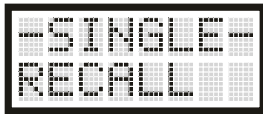
シングルモード

XMG-51を使用すると、各DMXチャンネルを説明されているマージモードの1つに個別に構成できます。この機能を使用すると、ほとんどすべてのDMXマージの問題を解決できます。次の図は、各DMXチャンネルで可能なマージ構成を示しています。

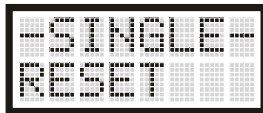
Only HTP	Only LTPch	Only LTPline	Single Mode	
HTP	LTPch	LTPIn	HTP	Ch 1
HTP	LTPch	LTPIn	LTPch	Ch 2
HTP	LTPch	LTPIn	LTPch	Ch 3
HTP	LTPch	LTPIn	LTPIn	Ch 4
HTP	LTPch	LTPIn	LTPIn	Ch 5
HTP	LTPch	LTPIn	HTP	Ch 6
HTP	LTPch	LTPIn	LTPch	Ch 7
HTP	LTPch	LTPIn	HTP	Ch 8
<hr/>				
HTP	LTPch	LTPIn	LTPIn	Ch 511
HTP	LTPch	LTPIn	HTP	Ch 512

このシングルモードリストは保存できます。保存すると、このリストはいつでも呼び出すことができます。

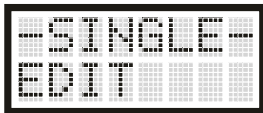
シングルモードに入るには、メインメニューの [MERGE] に移動し、[OK] を押して [SINGLE] を選択し、もう一度 [OK] を押します。これで、3つのオプションから選択できるシングルモードメニューが表示されます。



RECALL：保存されたシングルリストを呼び出します。

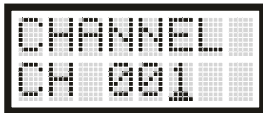


RESET：このオプションを選択すると、シングルリストが消去されます。ユーザーは、シングルリストをクリアするマージモードを選択できます。

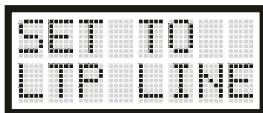
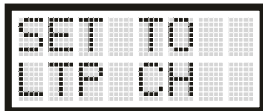
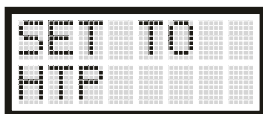


EDIT：このオプションを使用すると、シングルリストを編集できます。

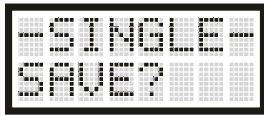
シングルリストを変更したい場合は、ディスプレイに以下の情報が表示されます。



矢印ボタンを使用して、特定のモードを設定する DMX チャンネルを選択できます。選択内容を入力したら、[OK] を押します。



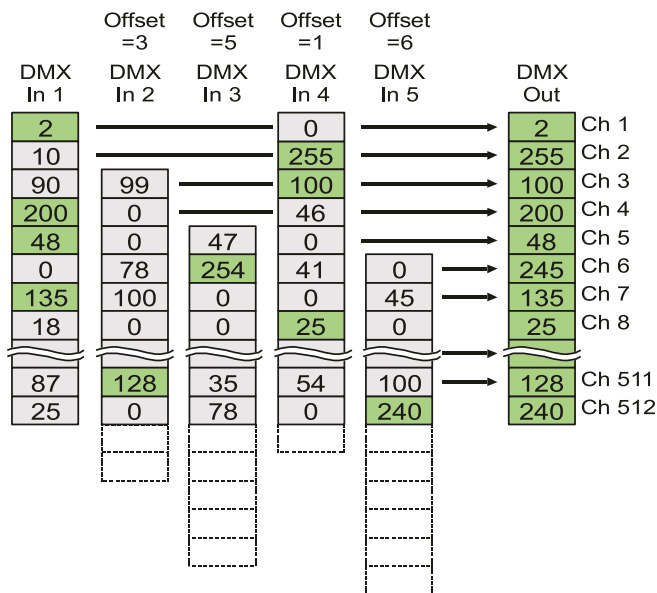
これで、このチャンネルのマージモードを選択できます。OKを押してモードを選択すると、ディスプレイにチャンネル番号が表示され、自動的に1ずつ増加します。したがって、すべてのチャンネルを個別にマージモードに設定できます。シングルリストの編集が終了したら、キャンセルを押します。ディスプレイに次の情報が表示されます。



ここで [OK] を押すと、入力したばかりのシングルリストがアクティブになり、保存されます。代わりに [CANCEL] を押すと、入力したばかりのシングルリストがアクティブになりますが、保存されません。

オフセット

XMG-51 には、各入力ラインでオフセットを選択するオプションがありますが、ライン1で選択できます。この機能を使用すると、DMX データは DMX ストリームでシフトアップされます。理解を深めるに、次の図を参照してください。



上記の例では、マージャーは HTP モードで実行されています。マージされる前に DMX 値がシフトされていることがわかります。シフトのために、余分な DMX データが途切れて、プロセスに影響を与えません。入力ライン 2～5 は、1～512 のオフセットで構成できます。オフセット番号は、対応する入力の最初のチャンネルがマージされる前にどの DMX チャンネルにシフトされるかを示します。

オフセットを設定するには、メインメニューで [OFFSET] を選択し、[OK] を押します。これで、オフセットを使用して構成する入力ラインを選択できます。

A rectangular LCD display with a grid background. The top line shows the word "OFFSET" in a monospace font, flanked by dashes. The second line shows "LINE 2".

A rectangular LCD display with a grid background. The top line shows the word "OFFSET" in a monospace font, flanked by dashes. The second line shows "LINE 3".

A rectangular LCD display with a grid background. The top line shows the word "OFFSET" in a monospace font, flanked by dashes. The second line shows "LINE 4".

A rectangular LCD display with a grid background. The top line shows the word "OFFSET" in a monospace font, flanked by dashes. The second line shows "LINE 5".

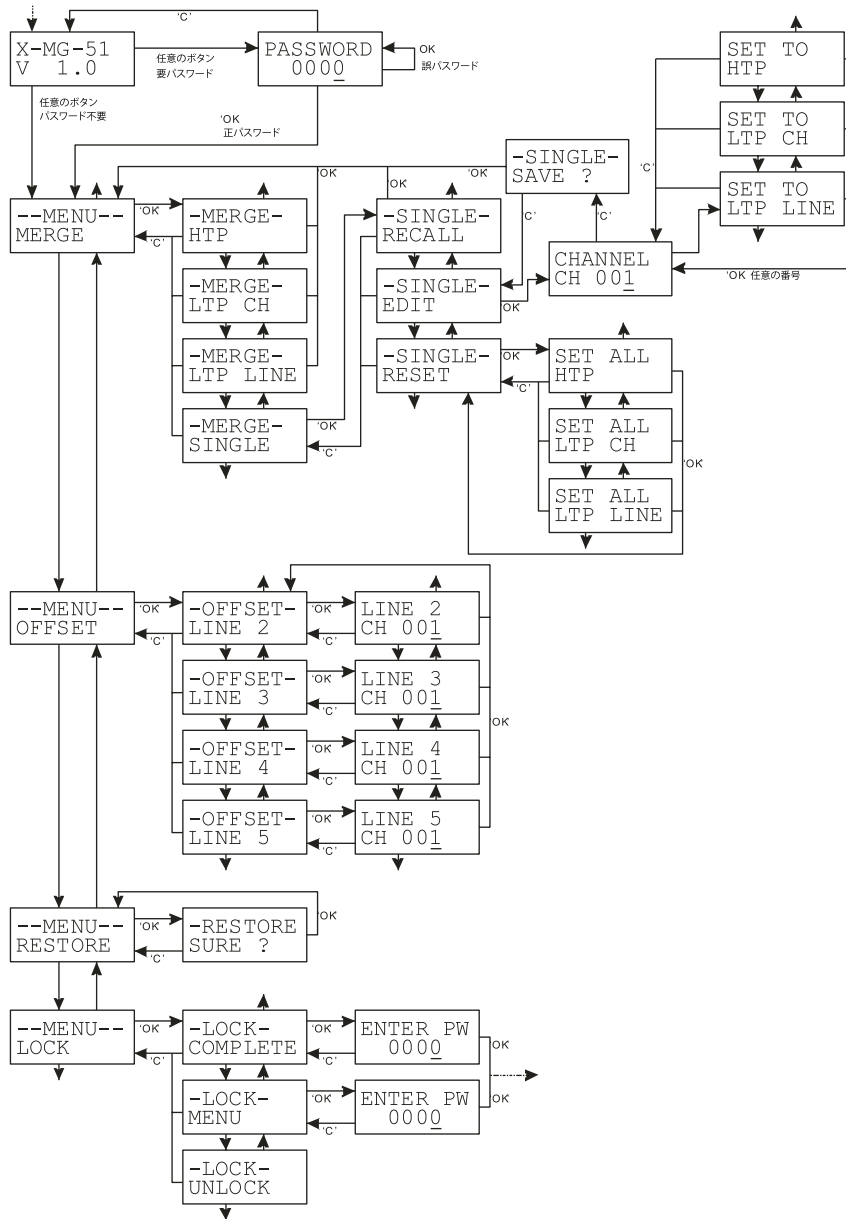
目的の入力ラインを選択したら、[OK] を押します。以下の情報がディスプレイに表示されます。

A rectangular LCD display with a grid background. The top line shows "LINE 2". The second line shows "CH 001".

矢印ボタンを使用して、オフセット値を選択できます。値を入力し、[OK] を押して確認します。

メニューのオーバービュー

次のフローチャートは、XMG-51 のメニューの全体的な概要を示しています。



テクニカルデータ

データ インプット	5xDMX インプット DMX 出力から個別に電氣的に絶縁 1xUSB ポート (ソフトウェアアップデート用)
データ アウトプット	1xDMX アウトプット 電氣的に絶縁
DMX リフレッシュレート	40.3 Hz インプットラインのリフレッシュレートから独立
ブレークレンジス MBA レンジス	180 us 16 us
マージモード	HTP / LTP ch / LTP line 各チャンネルは個別に設定可能
オフセット バイパス	入力ライン 2~5 の 1~512 入力ライン 1 はアウトプットに直接接続
寸法	430(L) x 109(B) x 45(H) mm
重量	1.4 Kg
電源入力 消費電力	85~276 VAC 50Hz / 60Hz 最大 315 mA

安全上の注意

XMG-51 DMX マージャーをセットアップ、接続、および使用するときは、これらの注意事項を考慮し、それに従ってください。

- ◇ すべての入力ケーブルと出力ケーブルは、適切なプラグとソケットでのみ接続してください。
- ◇ 不良ケーブルを使用しないでください。接続されたケーブルは、この電気機器または他の電気機器に接続するときに、機械的に過度のストレスをかけないでください。
- ◇ このデバイスを電氣的干渉源から遠ざけてください。
- ◇ このデバイス用に認定されたアクセサリのみを接続してください。
- ◇ 自分でデバイスを開かないでください。これは、認定された SWISSON 技術者が行う必要があります。いかなる状況においても、電源に接続した状態でこのデバイスまたは他のデバイスを開かないでください。プラグの接点に金属や先の尖った器具を触れないでください。
- ◇ XMG-51 は、柔らかく湿らせた布でのみ拭いてください。化学薬品やその他の洗浄剤は使用しないでください。
- ◇ 液体、ほこり、湿気からデバイスを保護してください。
- ◇ この製品を、直射日光の当たる場所に置かないでください。
- ◇ 可燃性の高い場所で使用しないでください。

SWISSON AG
Fabrikstrasse 21
CH-3250 Lyss
Switzerland

welcome@swisson.com

SWISSON of AMERICA Corp.
2419 East Harbor Blvd.#3
Ventura, CA 93001
U.S.A

(株) スペース・エンジニアリング・ワークス
〒162-0041
東京都新宿区早稲田鶴巻町 523
ジョイフル中川 101
Tel: 03 5292 2380 Fax: 03 5292 2382
sew@sew-net.co.jp